



## 2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月7日

上場会社名 ULSグループ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3798 URL <http://www.ulsgroup.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 漆原茂  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理担当取締役 (氏名) 高橋敬一 TEL 03-6220-1416  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

百万円未満切捨て

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	4,327	15.4	1,081	26.9	1,085	27.1	711	28.2
2019年3月期第3四半期	3,748	21.3	852	45.0	853	44.9	555	35.3

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 720百万円 (27.1%) 2019年3月期第3四半期 566百万円 (36.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	124.04	—
2019年3月期第3四半期	96.74	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	6,551	5,817	87.0	993.11
2019年3月期	6,579	5,251	77.7	890.96

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 5,700百万円 2019年3月期 5,114百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	28.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

配当予想の修正については、本日（2020年2月7日）公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

### 3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,200	6.3	1,300	12.4	1,300	11.8	780	11.8	135.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

連結業績予想の修正については、本日（2020年2月7日）公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3 Q	6,160,800株	2019年3月期	6,160,800株
② 期末自己株式数	2020年3月期3 Q	420,912株	2019年3月期	420,867株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3 Q	5,739,915株	2019年3月期3 Q	5,739,933株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、12月発表の日銀短観によると、米中貿易摩擦による外需の低迷が続き、大企業全産業のDI（業況判断指数）は前回調査のプラス13からプラス9に4ポイント悪化と4期連続の悪化となりました。

一方、当社の属する情報サービス業界については、2019年度ソフトウェア投資計画は、前回調査の前年度比9.6%増加から6.6%増加（12月日銀短観：ソフトウェア投資計画（大企業全産業）参照）に下方修正されたものの依然として高水準を維持し、景況感の悪化の一方で、先鋭的なIT技術を活用し事業競争力強化を図るいわゆる「デジタルトランスフォーメーション」を推し進める企業の拡大を背景に、IT投資の拡大基調が継続しております。このような経営環境の下で、当第3四半期連結累計期間の当社グループの経営成績は下記のとおりとなりました。

売上高	4,327,132千円	（前年同期比15.4%増）
営業利益	1,081,774千円	（前年同期比26.9%増）
経常利益	1,085,226千円	（前年同期比27.1%増）
親会社株主に帰属する四半期純利益	711,989千円	（前年同期比28.2%増）

特筆すべき事項は下記のとおりです。

①売上高については、主に建設、金融、製造及びサービス業等を中心とする既存顧客からの堅調な受注による高稼働を継続できたこと、当連結累計期間に作業完了となった案件が例年に比べ多かったことなどにより、第3四半期連結累計期間としては過去最高の4,327,132千円（前年同期比15.4%増）となりました。

②損益面については、堅調な受注による高稼働とプロジェクトの品質管理の徹底を継続したことにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益はそれぞれ1,081,774千円（前年同期比26.9%増）、1,085,226千円（前年同期比27.1%増）、711,989千円（前年同期比28.2%増）となりました。第3四半期連結累計期間としては、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益の全てが過去最高を記録しました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前連結会計年度末から大きな変動はなく、前連結会計年度末比0.4%減少の6,551,883千円となりました。

また、負債については、主に前連結会計年度末の未払金等の支払いや賞与の支払いにより、前連結会計年度末比44.7%減少の734,385千円となりました。

純資産は、主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により、前連結会計年度末比10.8%増加の5,817,498千円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期通期の連結業績予想につきましては、2019年5月10日付公表の予想数値から変更しております。詳細につきましては、本日付、別途公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,871,319	4,229,253
売掛金	1,646,500	1,119,168
仕掛品	34,395	209,396
その他	66,856	52,654
流動資産合計	5,619,071	5,610,473
固定資産		
有形固定資産	53,673	38,530
無形固定資産		
のれん	35,150	30,392
その他	3,810	3,252
無形固定資産合計	38,960	33,644
投資その他の資産		
投資有価証券	549,721	549,774
その他	318,036	319,460
投資その他の資産合計	867,758	869,234
固定資産合計	960,392	941,410
資産合計	6,579,463	6,551,883
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払金	200,693	186,589
未払費用	219,240	84,413
賞与引当金	406,215	122,308
受注損失引当金	370	—
未払法人税等	303,067	138,707
その他	198,841	202,365
流動負債合計	1,328,428	734,385
負債合計	1,328,428	734,385
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	845,490	845,490
資本剰余金	1,185,919	1,205,301
利益剰余金	3,238,028	3,806,518
自己株式	△158,897	△159,019
株主資本合計	5,110,539	5,698,290
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,527	2,041
その他の包括利益累計額合計	3,527	2,041
新株予約権	1,240	1,240
非支配株主持分	135,728	115,926
純資産合計	5,251,035	5,817,498
負債純資産合計	6,579,463	6,551,883

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	3,748,642	4,327,132
売上原価	2,342,407	2,681,411
売上総利益	1,406,234	1,645,721
販売費及び一般管理費	553,636	563,946
営業利益	852,597	1,081,774
営業外収益		
受取利息	17	20
受取配当金	—	2,722
その他	903	708
営業外収益合計	920	3,451
経常利益	853,518	1,085,226
特別利益		
新株予約権戻入益	80	—
特別利益合計	80	—
税金等調整前四半期純利益	853,598	1,085,226
法人税等	291,407	363,256
四半期純利益	562,190	721,970
非支配株主に帰属する四半期純利益	6,931	9,980
親会社株主に帰属する四半期純利益	555,258	711,989

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	562,190	721,970
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,779	△1,485
その他の包括利益合計	4,779	△1,485
四半期包括利益	566,969	720,484
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	560,038	710,503
非支配株主に係る四半期包括利益	6,931	9,980

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。